

厚生労働省広島労働局

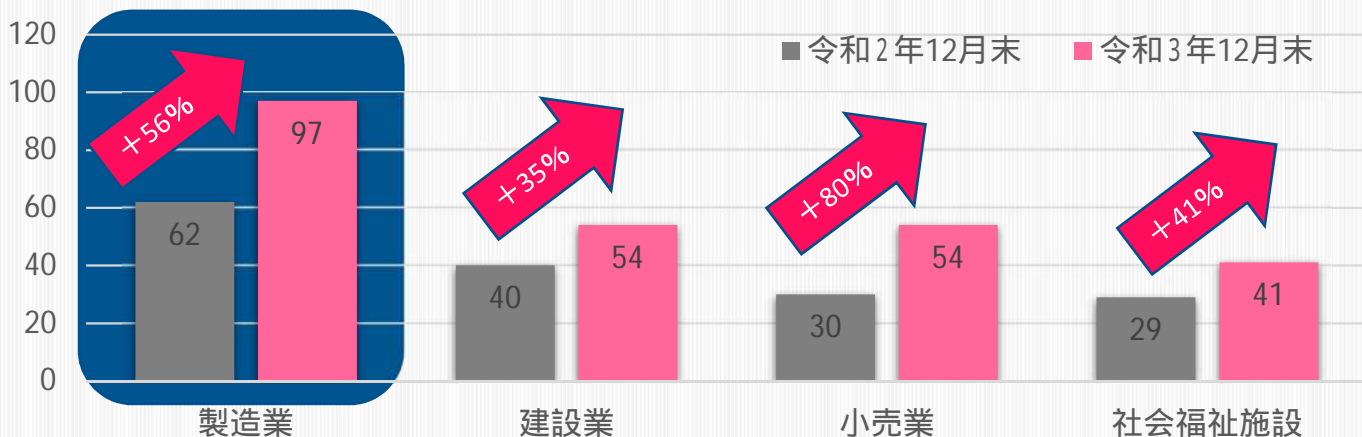
広島北労基署ニュース

製造業版

急報

労働災害多発警報発令！！

～特定業種での労働災害増加が止まらず～



新型コロナウイルス感染者の人数（労災対象者）は含んでいません。
新型コロナウイルス感染症拡大以前の年と比較しても増加しています。

製造業では、転倒と挟まれ災害に注意を！



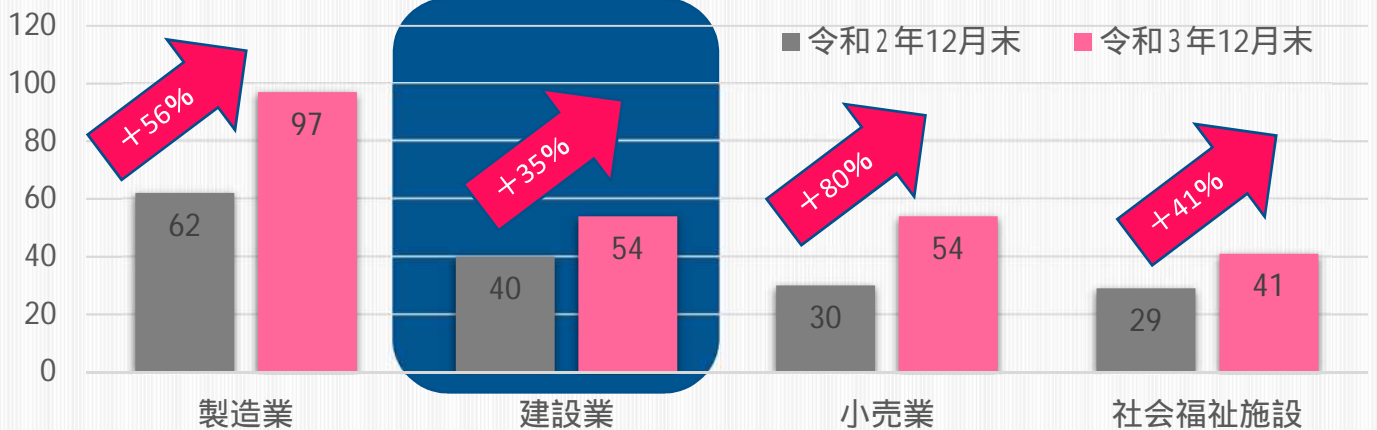
令和3年の製造業の労働災害（速報値）を見ると

「転倒災害」と「挟まれ巻き込まれ災害」が多く発生しています。また、転倒災害は約半数が60歳以上の労働者、挟まれ巻き込まれ災害の30%以上は経験年数の浅い派遣労働者や技能実習生で発生しています。

急報

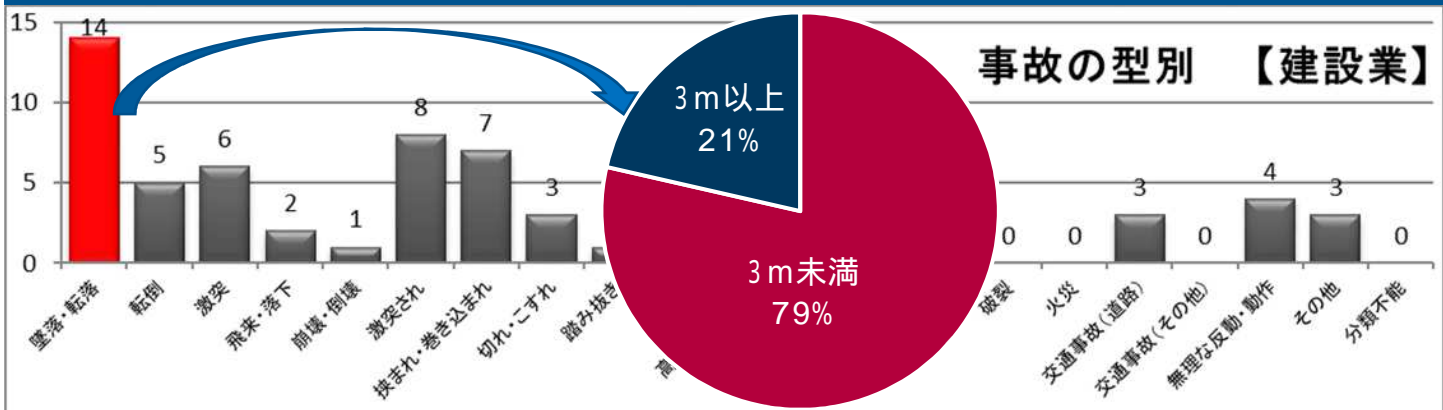
労働災害多発警報発令！！

～特定業種での労働災害増加が止まらず～



新型コロナウイルス感染者の人数（労災対象者）は含んでいません。
 新型コロナウイルス感染症拡大以前の年と比較しても増加しています。

建設業では、低所からの墜落災害に注意を！



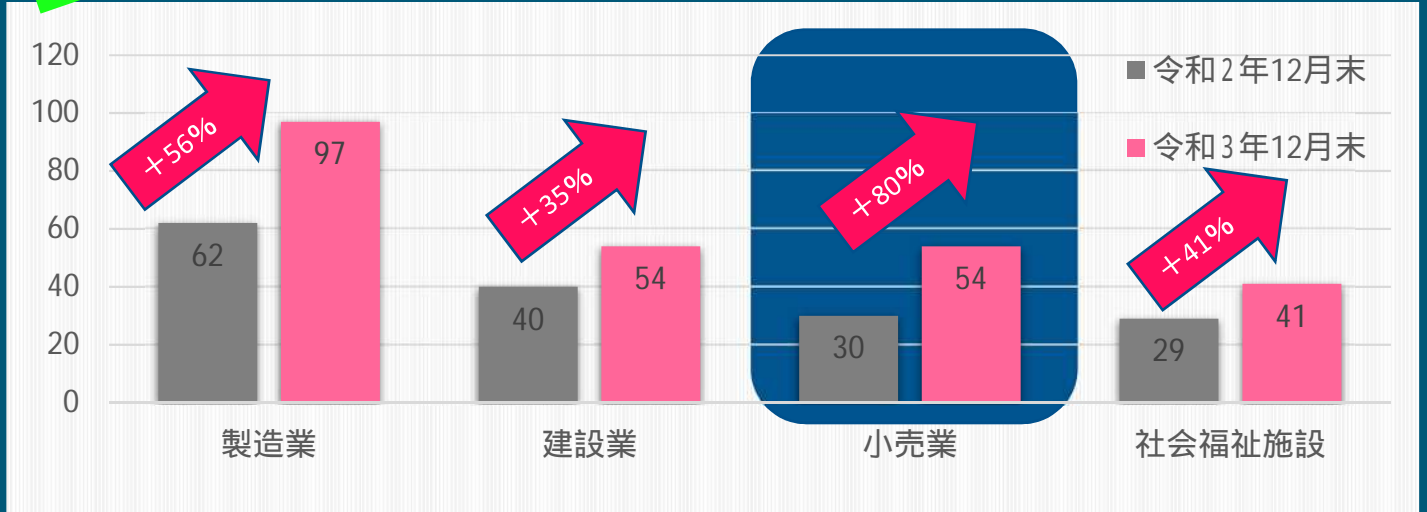
令和3年の建設業の労働災害（速報値）を見ると、比較的低い場所からの墜落災害が多く発生しています。「墜落制止用器具の適正な選定と使用」「はしごや脚立の適正な使用」を徹底してください。
 はしごや脚立の適正な使用方法はこちら



急報

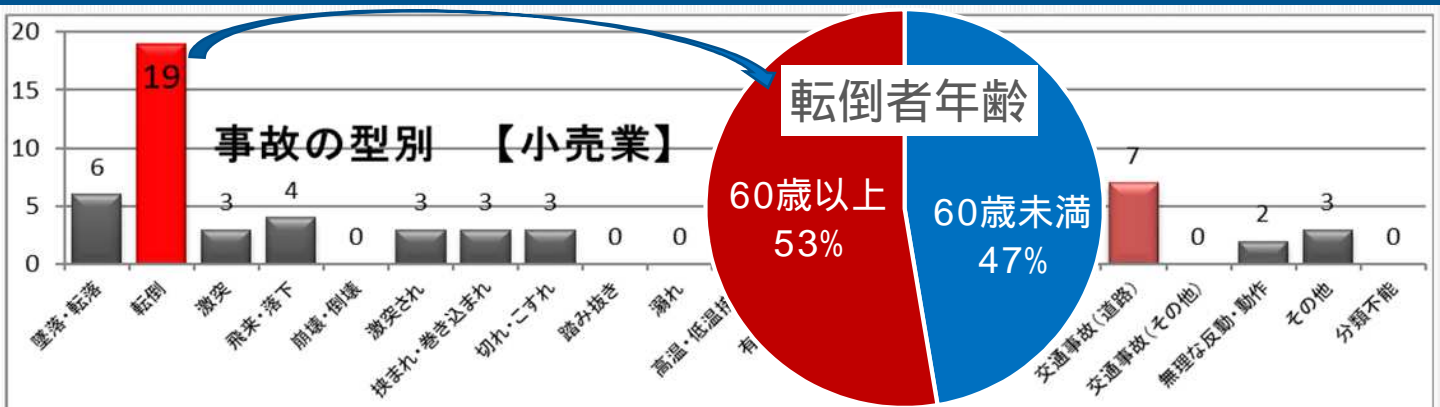
労働災害多発警報発令！！

～特定業種での労働災害増加が止まらず～



新型コロナウイルス感染者の人数（労災対象者）は含んでいません。
 新型コロナウイルス感染症拡大以前の年と比較しても増加しています。

小売業では、高年齢者の転倒災害に注意を！



令和3年の小売業の労働災害（速報値）を見ると転倒災害が圧倒的に多く、さらに転倒災害の半数以上が60歳以上の方です。

小売業では「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」……に基づき対策に取り組みましょう。



厚生労働省広島労働局

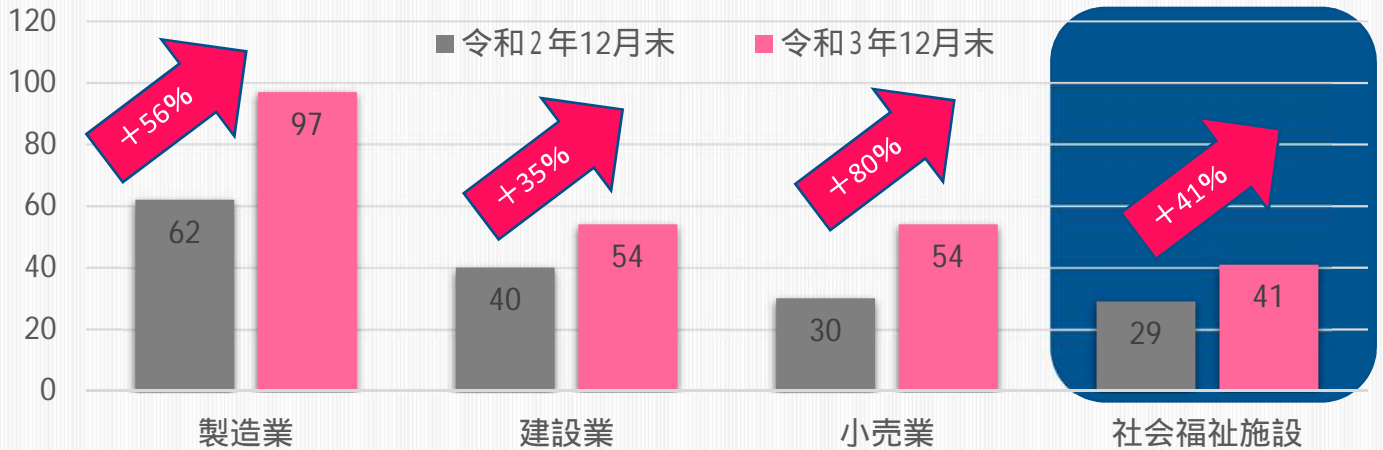
広島北労基署ニュース

小売業版

急報

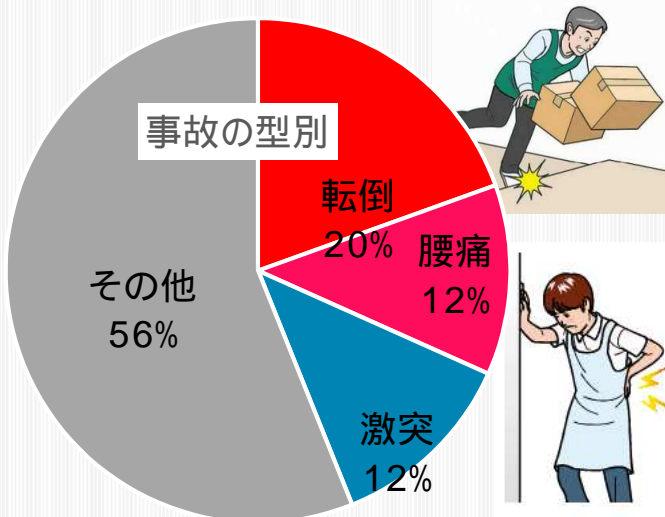
労働災害多発警報発令！！

～特定業種での労働災害増加が止まらず～



新型コロナウイルス感染者の人数（労災対象者）は含んでいません。
新型コロナウイルス感染症拡大以前の年と比較しても増加しています。

社会福祉施設では、総合的な取組みが必要です！



令和3年の社会福祉施設の労働災害（速報値）を見ると、転倒災害が最も多く、腰痛/激突災害と続きます。

社会福祉施設では、転倒災害や腰痛災害の防止対策を中心とした包括的な労働災害の防止対策が求められます。

詳しくはこちらを検索

検索

厚労省 社福 労災防止

社会福祉施設の安全管理マニュアル
社会福祉施設の「見える化」による安全管理
転倒災害防止や腰痛予防のための好事例

などがご覧になれます。

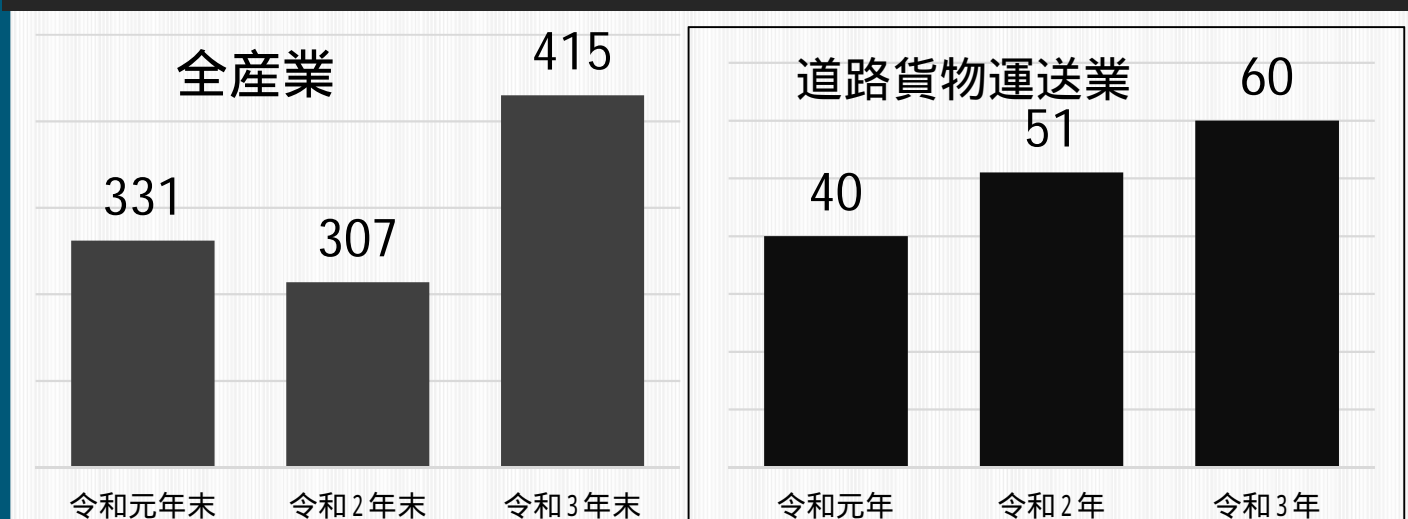
知らないうちに、拡めちゃうから。



STOP!
感染拡大
— COVID-19 —

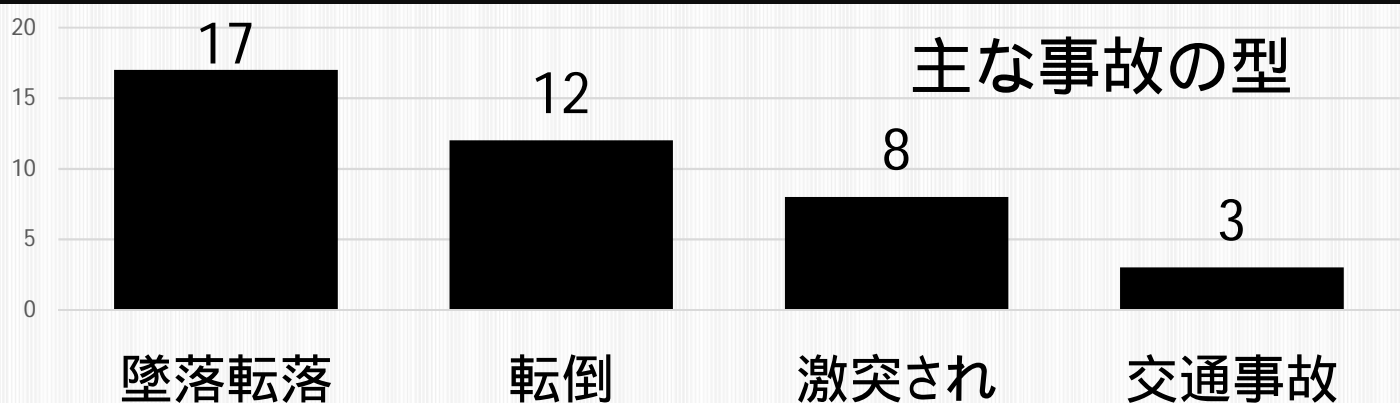
クラスター多発！
職場における新型
コロナウイルス感
染症対策も忘れず
に！

急報 労働災害多発警報発令！！



新型コロナウイルス感染者の人数（労災対象者）は含んでいません。
新型コロナウイルス感染症拡大以前の年と比較しても増加しています。
上のグラフ（休業4日以上）は、各年とも速報値で確定値ではありません。

道路貨物運送業では 墜落と転倒災害に注意を！



上表のとおり、令和3年の道路貨物運送業の労働災害（速報値）を見ると【墜落転落】と【転倒】が多く、交通事故は少ない状況です。

特に「トラック荷台等からの墜落転落防止」「作業スペースでの転倒防止」を重点とした労働災害防止対策を行ってください。

また、高年齢労働者に配慮した対策にも積極的に取り組みましょう!!